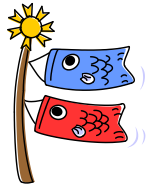


水車

学校教育目標：「瞳を輝かせ めあてをもって やりぬく金勝っ子」
 めざす学校：あいさつできる学校 いのちを大切にする学校 うつくしい学校
 え顔あふれる学校 おもいやりのある学校



「夢は読書から」

校長 川那部 隆徳

金勝山の木々の黄緑が、輝きを放ち出しました。新年度が始まって早1か月、子どもたちは新しい環境にもようやく慣れてきたようです。新しい教科、新しい学習に目を輝かせている姿、さわやかな風と光の中、運動場で夢中になって友だちと遊んでいる姿がたくさん見られます。順調なスタートができましたこと、地域、保護者の皆様へ感謝申し上げます。

今年、パリオリンピック、パラリンピックが開催されます。そのメダリストたち、野球のイチロー選手や大谷選手。努力に努力を重ね、夢を実現させた、あるいは夢の実現に近づいている人たちです。

イチロー選手は、大記録を樹立した際に受けたインタビューで、「ここまで来て思うのは、まず手の届く目標を立て、一つひとつクリアしていけば、最初は手が届かないと思っていた目標にもやがて手が届くようになるということですね」と。つまり、スモールステップの目標を一つひとつ達成していくことで夢の実現につながるということです。

右の文章は、広島県40代女性の手記です。長男さんが夢に向かって頑張っている姿、それに家族が勇気づけられている姿が目

一方で、ネット上には、「夢を目標もて」と言われることに対し、「夢なんてない」という反駁や、プレッシャーを訴える若者のつぶやきも見られます。

果たして、夢は人が生きていく上でどうしても必要なのでしょうか。そんな思いを抱きながら夢についていろいろ検索していると、納得の一文に出会いました。

夢があることに越したことはない 「本を読む習慣がついていけば夢を見つけられる」

秋の「読書週間」は、有名ですが、実は、ちょうど今の時期（4月23日～5月12日）は、「こどもの読書週間」です。ゴールデンウィークを親子で読書三昧も、ご一興かと。

夢に向かって

「辞めたいなら辞めればいい ただ・・・

辞めたら夢は叶わない

天才でないのなら 『努力の天才』であれ

達成できたら『世界』が変わる

夢が叶うと 自分の何よりも大きな武器となる」

これは我が家の洗面所に貼られたレポート用紙の言葉である。長男が高校2年の春に書いた言葉。おそらく友達や先生、書籍からのキーワードだと思う。自問自答しながら大学受験を経験し、この冬、無事に成人式を迎えた。今もなお、悪戦苦闘しながら夢に向かって頑張っているようだ。

今では変色し、ぼろぼろになったレポート用紙ではあるが、いつしか我が家を支える言葉となった。

私自身、毎朝、毎晩目にすることで、エールを送りつつ、自問自答している。長男が日々自問自答したように。

（「子どもに伝えたい『心に響くちよつといりはなし』」『ホットライン教育ひろしま』広島県教育委員会 所収）